

令和元年度 学校関係者評価委員会の評価報告

奈良文化幼稚園

1.学校関係者評価実施日 令和2年3月31日(火) 13時00分～

2.参加者 園長、主任、教諭、評価委員(3名)、事務員 計7名

この度、学校関係者評価を行う評価委員を設置し、令和元年度 自己評価公表シートをもとに園長を中心として、評価委員に評価をしていただきました。

○自己評価公表シートを受けて

【大項目】Ⅰ教育活動に関するもの

- ・進級当初は「わんぱくの森」遊具に対し、どうやって遊んだらいいのか、また、怖がったりしている姿が見られたが、自ら考えたり、おともだちのやり方を真似してできるようになっていたりして、楽しく遊んでいたこどもの姿がとても印象的である。
- ・遊具での遊び方に縛りがなく園児一人ひとりに考えられるようにしているからか、常識にとらわれず遊んでいる姿をみて、豊かな発想力が身についていると感じた。
- ・保育時間内に絵本に触れる時間「えほんのひろば」を新たに設けたことで、こども自ら喜んでいろんな絵本を読んでいた。このようなきっかけづくりを今後も増やしていってもらえたら有り難い。また、読み聞かせすることで自然と読み書きも学べる良い機会であると感じた。
- ・縦割り保育で異学年との交流により、人に対する接し方を自然と学んでいると感じた。
- ・文化高校の施設を利用し行う行事について、高校側との日程調整や、練習での準備、園児の移動が大変なため、先生方の負担が大きいように感じた。
- ・先生方が子ども第一に考え日々教育していただいているのがよくわかる。
- ・足裏からの刺激が脳を活性化させるので、裸足での活動をもっと増やしてほしい。

【大項目】Ⅱ学校経営に関するもの

- ・教員について
教員の退職率が気になるので、こどもたちのためにもできる限り続けられる職場環境であってほしい。
- ・研修について
「ぶんぶん・パパの会」に参加いただく保護者が固定化している。多くの保護者に参加いただくように、今一度「わんぱくの森」プロジェクトを理解してもらい、共にこども達の遊び場を作っていく立案が必要ではないか。
- ・安全管理について
園周辺は車の交通量が多いため、園児が園外に出ないように安全管理を徹底してほしい。
避難訓練実施した際にHP上に訓練風景を掲載してほしい。また、災害時の園児引き渡し方法なども実践して良いのではないか。
- ・保健管理について
新型コロナウイルス感染拡大防止のためにも、情報を随時連絡してもらえたら有り難い。また、出席停止になった園児が出た場合は、各家庭で対応もできるため報告してもらいたい。

などの意見が出ました。この意見をしっかりと受け止め、今後も職員一丸となってよりよい教育と保育の充実を目指してまいります。